

令和7年度 公募研究助成の審査結果について

日本透析医会では、公益事業の一環として、適正な人工透析療法の普及、技術の向上及び腎不全医療（特に透析医療）を推進するための学術研究に対し、助成を実施しております。

令和7年度の公募研究助成については、多数の応募をいただき、研究助成審査委員会において厳正、慎重に審査を行い、理事会の承認を経て、以下の12課題に対し総額20,900,000円を助成することといたしました。

1. 日本の小児集中治療室における持続的腎代替療法の前向き多機関レジストリ研究（レジストリ名称：jpCRRT registry） 530,000円
大阪市立総合医療センター（集中治療部） 芳賀 大樹
2. サイトカイン除去の最適化に向けたCHDFと薬剤の相互作用解析 2,500,000円
千葉大学大学院（薬学研究院） 山崎 伸吾
3. 骨-血-心血管連関の解明：CPPとエクソソームの二重媒介を標的とした血管石灰化予防戦略 1,800,000円
九州大学病院（腎疾患治療部） 山田 俊輔
4. 腸管アンモニア制御を基盤とした新規CKD治療法の開発 1,350,000円
岡山大学学術研究院医歯薬学域（腎・免疫・内分泌代謝内科学） 辻 憲二
5. 網羅的CKDスクリーニングを介したAI駆動型クラスター分類による革新的個別化療養指導法の確立 1,322,000円
香川大学（循環器・腎臓・脳卒中内科） 祖父江 理
6. NHE3阻害薬がリン酸吸収を抑制するメカニズムの解明 2,200,000円
大阪大学大学院医学系研究科（腎臓内科学） 松井 功
7. Endotoxin preconditioningに基づいた腎障害治療戦略の開発 2,400,000円
東京大学医学部附属病院（腎臓・内分泌内科） 田中 真司
8. 生成AIによる構造予測を活用した臨床検査の開発 1,555,000円
福島県立医科大学（腎臓高血圧内科学講座） 東 淳子
9. Soluble Klothoを栄養予測マーカーとする新たな視点：透析導入患者の体重減少・サルコペニアの病態解明 2,080,000円
東京慈恵会医科大学（腎臓・高血圧内科） 中島 章雄
10. 統合オミクス解析による糖尿病性腎臓病の新規マーカーの開発 1,863,000円
札幌医科大学（薬理学講座/循環病態内科学分野） 安部 功記
11. 腎レドックス破綻を起点とする慢性腎臓病の炎症遷延化メカニズムの解明 1,700,000円
福井大学医学部附属病院（血液浄化療法部） 糟野 健司
12. グリコカリックス指標に基づく透析低血圧の病態解明・予測モデル構築を目標とした臨床研究 1,600,000円
金沢大学附属病院（血液浄化療法部） 越野 瑛久